



報道機関 各位

記者発表資料

令和5年2月1日(水)
スポーツ文化局
文化部 文化振興課
課長:原田 担当:馬場、村岡
電話:829-1227 内線:2813

【お問い合わせ】

担当:さいたま市 プラザノース 事業課
尾崎、川崎
電話:653-9255 FAX:653-9288

さいたま市 プラザノース 企画事業

「Domain of Art 30 曾谷朝絵展 にじのにわ」

1. 展覧会案内

さいたま市 プラザノースでは「Domain of Art～芸術創造の領域」と題し、精力的に表現活動続ける美術家の作品を紹介してきました。第30回目となる今回は、「Domain of Art 30 曾谷朝絵展 にじのにわ」を開催します。

類まれな色彩感覚と卓越した造形感覚を併せ持つ現代美術家 曾谷朝絵。その光に満ちた作品群で国内外で数々の賞を受賞し、各地の展覧会で作品を発表する等、近年さらに著しい活躍で注目を集めています。その活動は平面作品のみならず、色彩と空間が共鳴し合う大型インスタレーションやパブリックアート、映像作品など幅広いジャンルに及んでいます。

本展では洗面器や海などをモチーフとした油彩画の大作やパステル画、コロナ禍で都市に生い茂った雑草を描いた水彩画の絵画群に加え、曾谷のアイデアの源であるドローイング約100点も展示します。またギャラリー内外のあわせて約20mのガラス面を使った、光の雨に包み込まれるようなインスタレーションも行います。

2. 展覧会概要

- (1) 展覧会名: 「Domain of Art 30 曾谷朝絵展 にじのにわ」
- (2) 会 期: 2023年2月25日(土)～3月19日(日)10:00～17:00
* 2月27日、3月13日(月)は施設点検日のため閉場
- (3) 会 場: さいたま市 プラザノース ノースギャラリー3～7
北区宮原町1-852-1
- (4) 入 場 料: 無料

(5) 作家：曾谷朝絵

美術家。絵画とインスタレーションの両面で制作を続けている。光と色彩に満ちあふれたその作品は、観る者の視覚を越えて身体感覚を呼び起こす。2006年東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科油画専攻にて博士号(美術)取得。2001年「昭和シェル石油現代美術賞」グランプリ、2002年「VOCA展2002」VOCA賞(グランプリ)、2013年「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」、「神奈川文化賞未来賞」他、受賞多数。2013年に水戸芸術館にて個展「曾谷朝絵展宙色(そらいろ)」を、2022年にスパイラルガーデンにて個展「曾谷朝絵展とことこふわり」を開催するなど全国で発表多数。東京、ニューヨークや西安(中国)などで展覧会やパブリックアート制作。2014年文化庁在外研修員としてニューヨークに、2018年TOKAS 二国間交流事業派遣クリエイターとしてバーゼルに滞在。作品集「曾谷朝絵 宙色(そらいろ)」を青幻舎より刊行。

3. その他

◇記事掲載等取り上げていただける場合は、事前にプラザノース事業課担当までご連絡ください。また、取材を希望する場合は、前日17時までに同担当にご連絡ください。

◇詳細は添付の展覧会チラシをご覧ください。